

令和7年度定時社員総会議事録

1. 開催日時 令和7年6月13日 14時00分～14時55分
2. 開催場所 岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地 ホテルグランヴェール岐山
3. 議決権を有する社員総数（正会員数）
876名
4. 議決権を有する出席社員数
565名（本人出席65名、委任状500名）
委任状被委任者の内訳
会長483名、車戸真樹5名、林新一4名、
横井守2名、伊藤晋一郎1名、小川太志1名、
加藤秀男1名、小林教子1名、桂川麻里1名、
田神康弘1名
5. 出席役員 理事 石黒時紀、寺倉修、坂忠男、小林教子、大塚則幸、田神康弘、
伊藤誠一郎、小川太志、村瀬賢一、堀江俊安、林新一、早野勝也、
長尾英樹、島崎仁、加藤秀男、桂川麻里、伊藤晋一郎、車戸真樹、
渡邊正二、阿部匡、加藤幸治
監事 脇本敏雄
6. 社員総会の成立
渡邊事務局長から上記のとおり、定足数に足りる社員の出席があったので、本社員総会は適法に成立している旨の報告があった。
7. 議長の選任
司会者、高野栄子が議長の選任を議場に諮ったところ、議場は執行部の指名に一任したので、渡邊事務局長は正会員（社員）で岐阜支部所属の「山野慎司」を議長に指名し、会場にその賛否を諮ったところ、会場は満場一致をもってこれに賛成し、承認可決された。
8. 議事録署名人の選任
議長は、定款第29条において総会の議事録署名人は会議に出席した理事のうちから2名を選出することになっており、また、総会運営規則第24条において理事会が指名した2名の理事が議事録に記名押印することになっている旨の説明の後、令和7年5月9日開催の理事会において指名された、正会員（社員）で岐阜支部所属の理事「小川太志」及び、西濃支部所属の理事「林新一」の2名を議事録署名人に指名し、その賛否を会場に諮ったところ、会場は満場一致をもってこれに賛成し、承認可決された。
9. 議事の経過の要領及び結果
正会員（社員）山野慎司が議長となり開会を宣し、議事に入った。

第1号議案 令和6年度事業報告及び収支決算承認の件
渡邊事務局長より、別紙「令和6年度事業報告及び収支決算」の説明があり、続いて

「脇本敏雄」監事より監査報告があった後、次の発言があった。

＜発言の概要＞

- ・18頁の財産目録 流動負債の未払金、預り金の金額と、22頁の収支計算書に対する注記の預り金、未払金の金額が違うがどうか。
／18頁の未払金9項目の合計と22ページの当期末残高欄の未払金金額と合致している。
- ・未払金は今後どのような処理になるのか。
／令和6年度終わり頃の事業のため未払いになっており、令和7年度になってから支払うものです。

議長は、その賛否を議場に諮ったところ、賛成多数をもってこれを承認し、原案のとおり承認可決された。

以上をもって、議事が終了し、続いて議長は報告案件についての報告を求めた。

報告1 令和7年度事業計画及び収支予算について

渡邊事務局長より、令和7年3月6日開催の理事会において承認された別紙「令和7年度事業計画及び収支予算」の報告があった。

以上をもって、本日の議事及び報告案件が終了したので、議長は閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、定款第29条第2項により、議長及び議事録署名人が次に記名押印する。

なお、本議事録の作成者は事務局長 渡邊正二である。

令和7年6月13日

公益社団法人 岐阜県建築士会 定時社員総会

議 長

議事録署名人

議事録署名人